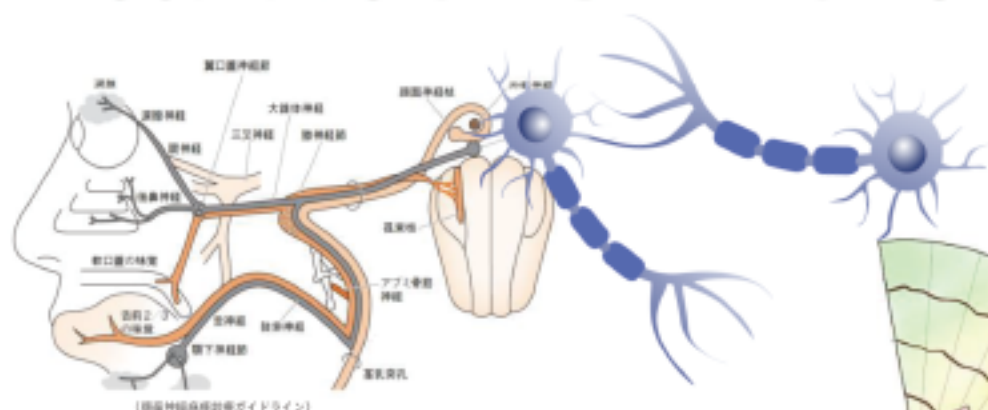




第48回日本顔面神経学会

美の国 秋田から笑顔と微笑
顔面神経学の未来



-神経再生・リハビリ・満足度-



小野小町

プログラム集

会期:2025年8月8日(金)▶9日(土)

第15回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会 8月7日(木)

会場：にぎわい交流館AU

〒010-0001 秋田市中通1-4-1

会長：山田武千代（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科・教授）

第 48 回日本顔面神経学会

48th Annual Meeting of the Japan Society of Facial Nerve Research

プログラム 集

会 期：2025 年 8 月 8 日（金）・9 日（土）

開催形態：現地開催

会 場：にぎわい交流館 AU

〒010-0001 秋田市中通1-4-1

会 長：山田 武千代

秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科



会 長 ご 挨拶

日本顔面神経学会 会長 山田武千代
(秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科)

皆様、蓮の花の季節、美の国・秋田へようこそ。

今回、48th Annual Meeting of the Japan Society of Facial Nerve Research, 第 48 回日本顔面神経学会を 2025 年 8 月 8 日(金)～9 日(土)の 2 日間、秋田市にぎわい交流館 AU(あう)にて開催させていただきます。本会の秋田市での開催は、顔面神経研究会時代の 1989 年に、第 12 回を戸川清先生が開催されてから 36 年来、2 度目となります。大変光栄に存じますとともに、歴史ある学会の会長にご指名いただきました役員、評議員、会員の方々に心より御礼申し上げます。恒例となりました第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会は学会前日の 8 月 7 日(木)開催予定です。

本学会は耳鼻咽喉科、頭頸部外科、形成外科、リハビリテーション科、脳神経外科、麻酔科、神経内科など関連する分野の医療者や解剖学、ウイルス学などの基礎医学分野の幅広い専門家が集まって顔面神経の基礎・臨床の多彩な問題について議論するユニークな学会で学際的特色が色濃くなってきました。

第 48 回日本顔面神経学会のテーマは、美の国・秋田から笑顔と微笑「顔面神経学の未来」- 神経再生・リハビリ・満足度 - としています。特別講演 1 は話題の“iPS 細胞による神経再生と臨床”、特別講演 2 は海外で行われている理学療法の紹介として“Physical therapy for facial nerve paralysis”、教育講演 1 は“ガイドラインのポイントと改定への課題”、教育講演 2 は“手術手技の内匠を知る”、教育講演 3 は“怖い！ビックリ・クマ外傷”、シンポジウム・パネルディスカッションは、“みんなで考えよう麻痺で悩む患者の幸せ引き寄せ法—How I do it”を皮切りに、“日韓合同シンポジウム”、“神経再生因子でミラクル”、“可愛い笑顔の未来”、“検査から真実へのアプローチ”“後遺症から満足と微笑のいざない”、ランチョンセミナー、市民公開講座を予定しております。一般演題は口演のみで、Bell 麻痺・Hunt 症候群、ウイルス、顔面神経減荷術、顔面神経麻痺後遺症、ボツリヌス毒素治療、リハビリテーション、評価、腫瘍、小児、形成再建手術、神経再建、頭蓋底手術、検査、基礎研究、など顔面神経に関連する演題を広く募集し最多の演題数を頂戴しました。心より御礼申し上げます。

会場の秋田市にぎわい交流館 AU(あう)は秋田駅前の「エリアなかいち」にあり幅広い市民や観光客が集い、まちににぎわいをもたらす文化・交流拠点の会場です。隣接する千秋公園大手門からはお堀の上を歩ける遊歩道が完成し、7 月上旬から 9 月中旬頃まで蓮の花と自然を間近で水上散策を楽しむことができます。周辺にはホテルが集結しており、千秋公園や久保田城跡、飲食店が集結する駅前、伝統ある川反、県庁周辺の山王エリアの真ん中に位置しています。隣の県立美術館には藤田嗣治作の巨大壁画「秋田の行事」も是非ご覧下さい。秋田は初めてで遠くからお越しの先生が多いと存じます。移動は飛行機がお勧めですが、秋田新幹線「こまち」は大曲駅からスイッチバックして逆走します。新幹線と名のついた乗り物で逆走するのは世界で「こまち」のみでしょう。“本物のなまはげ”や食文化、大型の秋田犬と共に多くの異文化ショックをご体験ください。数え切れないほどのユニークで美味しいものもあり、小さい酒蔵も含めると秋田県の酒蔵数が日本一多く日本酒も有名です。本学会でおもてなしできますことを楽しみにいたしております。様々な企画を教室員一同で鋭意準備中です。先生方と竿灯まつり連続の秋田でお会いできることを心から楽しみにしております。

開催概要

学会名：第 48 回日本顔面神経学会

第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会

(学会ホームページ：<https://plaza.umin.ac.jp/fnr48th/>)

会 期：2025 年 8 月 8 日（金）～ 9 日（土）

会 場：にぎわい交流館 AU

〒 010-0001 秋田市中通 1-4-1

会 長：山田武千代（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

事務局：秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科

〒 010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

TEL：018 - 884-6171

E-Mail：fnr48@amsys.jp

第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会

会 期：2025 年 8 月 7 日（木）

委員会・総会のご案内

1. 理事会

日 時：8 月 7 日（木）16:00 ～ 18:00

会 場：にぎわい交流館 AU 2 階アート工房

2. 評議員会

日 時：8 月 8 日（金）12:00 ～ 13:00

会 場：にぎわい交流館 AU 2 階展示ホール

3. 総会

日 時：8 月 8 日（金）13:10 ～ 13:50

会 場：にぎわい交流館 AU 3 階多目的ホール

●秋田市中心部マップ



東京		東京駅から秋田駅まで／最速3時間37分(秋田新幹線「こまち」) 大宮駅から秋田駅まで／最速3時間12分(秋田新幹線「こまち」)
		羽田空港から 秋田空港行／約1時間5分(ANA・JAL) 羽田空港から 大館能代空港行／約1時間10分(ANA)
		ドリーム秋田・東京号(東京発→秋田行)／約8時間30分 フローラ号(新宿発→秋田行)／約8時間30分
		東京都内から(東北自動車道・秋田自動車道経由) 秋田中央ICまで／約7時間30分
【凡例】		
鉄道		新大阪駅から秋田駅まで／約7時間 (東海道新幹線～秋田新幹線「こまち」／東京乗り換え)
		伊丹空港から秋田空港行／約1時間30分(ANA) ／約1時間20分(JAL)
飛行機		名古屋駅から秋田駅まで／約6時間 (東海道新幹線～秋田新幹線「こまち」／東京乗り換え)
		中部国際空港から秋田空港行／約1時間25分(ORC)
バス		福岡空港から羽田空港行／約1時間40分(ANA・JAL) 羽田空港から秋田空港行／約1時間5分(ANA・JAL) 羽田空港から大館能代空港行／約1時間10分(ANA)
		
車		新函館北斗駅から秋田駅まで／約4時間30分 (北海道・東北新幹線～秋田新幹線「こまち」／盛岡乗り換え)、 (北海道新幹線～奥羽本線／新青森乗り換え)
		新千歳空港から秋田空港行／約1時間10分(ANA) 札幌丘珠空港から秋田空港行／約1時間(HAC)
		苫小牧東港から秋田港まで／約12時間15分(月～土 出港)
フェリー		
宮城		仙台駅から秋田駅まで／最速2時間5分(秋田新幹線「こまち」)
		仙台宮城ICから(東北自動車道・秋田自動車道経由)秋田中央ICまで 約2時間58分
		仙秋号(仙台発→秋田行)／約3時間50分

・JR秋田駅から会場まで徒歩7分、タクシーで3分

・空港リムジンバスで秋田空港から会場近く
(秋田キャッスルホテル横)の木内前(バス停)まで約40分



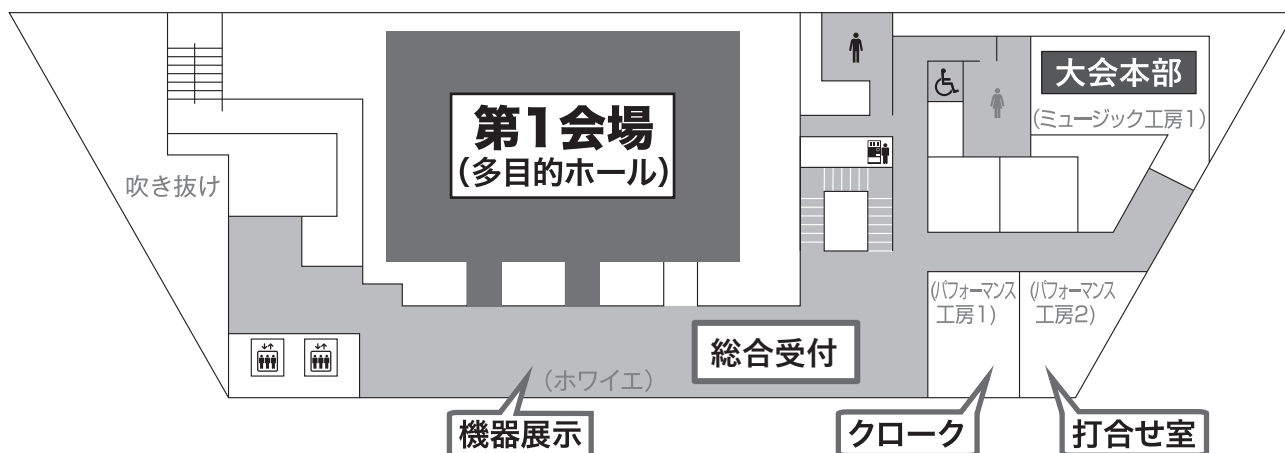
会場のご案内

秋田市にぎわい交流館 AU (あう)

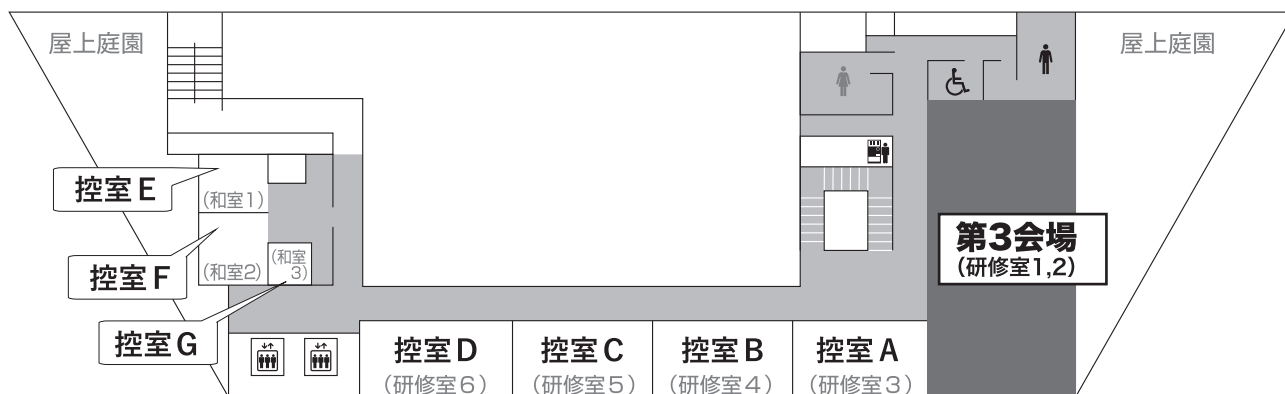
2F



3F



4F



日程表 前日

2025 年 8 月 7 日 (木)				
第 48 回日本顔面神経学会				
第 1 会場 にぎわい交流館 AU (3F 多目的ホール)	第 2 会場 にぎわい交流館 AU (2F 展示ホール)	第 3 会場 にぎわい交流館 AU (4F 研修室 1, 2)	理事会会場 にぎわい交流館 AU (2F アート工房)	
9:00				
10:00				
11:00				
12:00				
13:00				
14:00	14:00~18:10			
15:00				
16:00	第 15 回顔面神経麻痺 リハビリテーション技術講習会 司会：森嶋 直人 講師：古川 孝俊 藤原 圭志 森嶋 直人 飴矢 美里 小田桐 恭子 林 礼人		16:00~18:00	
17:00			理事会	
18:00				
19:00				
20:00				

日程表 1 日目

2025 年 8 月 8 日 (金)			
第 48 回日本顔面神経学会			
第 1 会場 にぎわい交流館 AU (3F 多目的ホール)	第 2 会場 にぎわい交流館 AU (2F 展示ホール)	第 3 会場 にぎわい交流館 AU (4F 研修室 1, 2)	
8:45~8:55 開会式			
9:00 9:00~10:30 シンポジウム 1 P45~ みんなで考えよう麻痺で悩む患者の 幸せ引き寄せ法 -How I do it- 司会：村上 信五／山田 武千代 演者：久保 和彦／信太 賢治 鈴矢 美里／粕谷 大智 勝見 さち代／成田 圭吾 領域講習㊦	9:05~10:05 一般演題 1 P101~ (治療法の検討・開発) 座長：土井 勝美／清水 史明	9:05~10:05 一般演題 6 P114~ (胎生・小児・先天性疾患) 座長：鈴木 幹男／鈴木 真輔	
10:00 10:35~11:50 日韓合同シンポジウム P83~ Korea-Japan Joint Symposium 司会：Kenji Kondo／Hak Chang Seung Geun Yeo 演者：Kohnno Michihiro／Dong Hwee Kim Eun-Jae Chung／Jin Kim Ken Matsuda／Tae Suk Oh	10:10~10:50 一般演題 2 P104~ (病的共同運動からの新所見) 座長：仲野 春樹／笠原 隆	10:10~10:50 一般演題 7 P117~ (症例から学ぶ) 座長：岡本 昌之／齋藤 和也	
11:00 12:00~13:00 ランチョンセミナー 1 P91 司会：大森 孝一 演者：欠畑 誠治 共催：株式会社モリタ製作所	10:55~11:45 一般演題 3 P106~ (パラメーターの開発) 座長：岡崎 睦／北原 紀	10:55~11:35 一般演題 8 P119~ (薬物治療) 座長：田邊 牧人／江崎 伸一	
13:00 13:10~13:50 総会	12:00~13:00 評議員会		
14:00 13:55~14:30 教育講演 1 P75 ガイドラインのポイントと改定への課題—エビデンスに基づく診療の普及に向けて— 司会：羽藤 直人 演者：藤原 崇志	13:55~14:55 一般演題 4 P109~ (良性腫瘍への対応) 座長：折田 頼尚／鈴木 貴博	13:55~14:45 一般演題 9 P121~ (予後予測) 座長：北村 嘉章／佐藤 崇	
15:00 14:35~15:45 パネルディスカッション 1 P63~ 神経再生因子でミラクル 司会：近藤 健二／和泉 唯信 演者：江崎 伸一／後藤 崇成／山田 啓之 椎名 和弘／藤巻 葉子／岡本 昌之	15:00~15:40 一般演題 5 P112~ (悪性腫瘍) 座長：藤本 保志／安松 隆治	14:50~15:40 一般演題 10 P124~ (後遺症) 座長：粕谷 大智／森嶋 直人	
16:00 15:50~16:50 特別講演 1 P41 iPS 細胞による神経再生と臨床 司会：大森 孝一 演者：名越 慈人			
17:00 17:00~18:00 特別講演 2 P42 海外のリハビリテーション 司会：萩森 伸一 演者：Helen Martin 領域講習㊦㊧			
18:00	18:05~19:20 会員の夕べ (屋外 にぎわい広場) 竿燈実演		
19:00			
20:00			

日程表 2 日目

2025 年 8 月 9 日 (土)			
第 48 回日本顔面神経学会			
	第 1 会場 にぎわい交流館 AU (3F 多目的ホール)	第 2 会場 にぎわい交流館 AU (2F 展示ホール)	第 3 会場 にぎわい交流館 AU (4F 研修室 1, 2)
9:00	9:00~10:10 シンポジウム 2 P51~ 可愛い笑顔の未来 司会：朝戸 裕貴／濱田 昌史 演者：加谷 悠／松代 直樹／近藤 健二 東 貴弘／岡崎 睦	9:00~10:00 一般演題 11 P127~ (側頭骨外科手術・顔面神経減荷術) 座長：萩森 伸一／椎名 和弘	9:00~9:50 一般演題 16 P138~ (表情筋評価法の標準化) 座長：古川 孝俊／勝見 さち代
10:00	領域講習 ㊤㊦	10:05~10:45 一般演題 12 P130~ (顔面痙攣・頭蓋底手術) 座長：大谷 直樹／中富 浩文	9:55~10:45 一般演題 17 P141~ (笑いと微笑の評価・再建) 座長：橋川 和信／林 礼人
11:00	10:20~11:20 パネルディスカッション 2 P69~ 検査から真実へのアプローチ 司会：羽藤 直人／山本 裕 演者：古川 孝俊／仲野 春樹 佐藤 輝幸／堀 龍介	10:50~11:30 一般演題 13 P132~ (手術手技向上) 座長：大宅 宗一／濱田 昌史	10:50~11:30 一般演題 18 P144~ (神経 2 重支配・眼瞼再建手術) 座長：権太 浩一／松田 健
12:00	11:25~12:15 教育講演 2 P76~ 手術手技の内匠を知る 司会：阪上 雅史 演者：内田 真哉／後藤 剛夫／垣淵 正男	11:35~12:15 一般演題 14 P134~ (統計・心理) 座長：伊藤 史／本多 伸光	11:35~12:15 一般演題 19 P146~ (リハビリテーション) 座長：工 穰／山田 啓之
13:00	12:25~13:25 ランチョンセミナー 2 P92 司会：山田 武千代 演者：村上 信五 共催：日本メドトロニック株式会社	12:25~13:25 ランチョンセミナー 3 P93~ 司会：河野 道宏 演者：手塚 崇文／渡邊 健太郎 共催：三鷹光器株式会社	
14:00	13:35~14:45 シンポジウム 3 P56~ 後遺症から満足と微笑のいざない 司会：林 明照／森嶋 直人 演者：藤原 圭志／林 礼人 川崎 洋平／小田桐 恭子 領域講習 ㊤㊦	13:35~14:15 一般演題 15 P136~ (統計・解析) 座長：神崎 晶／大石 直樹	13:35~14:15 一般演題 20 P148~ (ウイルス性麻痺・解析) 座長：細見 慶和／小泉 洸
15:00	14:50~15:20 教育講演 3 P79 怖い！ビックリ・クマ外傷 司会：古田 康 演者：鈴木 真輔 15:20~15:30 閉会式		
16:00		16:00~17:00 市民公開講座 P97 顔面神経麻痺の知識 司会：山田 武千代 演者：佐藤 輝幸	
17:00			
18:00			
19:00			
20:00			

参加者の皆様へ

本学会は現地開催いたします。Web 配信（ライブ配信・オンデマンド配信）は行いません。

1. 開催概要

本学会に参加される方は、学会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/fnr48th/>) より事前参加登録を行ってください。

ご登録の際は、会期と参加区分、参加費を十分にご確認ください。

参加登録はすべてインターネット上にて受付いたします。会期当日、現地会場での参加登録受付はございません。

また、一般演題の全ての演者は日本顔面神経学会の正会員に限りです。

正会員でない場合は、日本顔面神経学会の Web サイトの「入会案内」をご覧のうえ、入会手続きをお願いいたします。

(日本顔面神経学会 URL : <https://jsfnr.org/member/admission.html>)

2. 事前参加登録期間・参加費

参加登録期間：2025 年 5 月 16 日（金）～ 8 月 9 日（土）15:00

医師・一般：15,000 円（不課税）

コメディカル：10,000 円（不課税）

医学部学生・臨床研修医：無料 ※ 1

※ 1 臨床研修医・学生の方はオンライン参加登録の上、身分証明書の提出が必要です。

【参加者の方へ】

総合受付

場所：にぎわい交流館 AU 3 階 ホワイエ

時間：8 月 8 日（金）8:00 ～ 18:00

8 月 9 日（土）8:00 ～ 15:00

学会に参加をされる際は「第 48 回日本顔面神経学会：参加登録完了メール」から領収書をダウンロードいただき、総合受付にプリントアウトもしくはスクリーンショットを総合受付にてご提示ください。ネームカード兼参加証明証をお渡しいたします。

会場内では氏名・所属をご記入のうえ、ご着用ください。

3. 領収証

本学会の領収証は参加登録システム登録後に送られる「第 48 回日本顔面神経学会：参加登録完了メール」内から領収書のダウンロードが可能です。

4. プログラム・抄録集

日本顔面神経学会員の皆様には、プログラム・抄録集を事前に送付いたします。参加の方は、学会当日は必ずご持参ください。

お忘れになった場合や紛失等の場合、非会員の方や、追加購入希望の方は、当日会場にてご購入（2,000 円 / 冊）ください。

部数に限りがございますのでご了承ください。

5. 駐車場

学会参加者の割引サービス等はありません。公共交通機関をご利用ください。

6. クローク

にぎわい交流館 AU 3 階に特設クロークをご用意いたします。

なお、貴重品は各自でお持ちください。

7. 単位についてのご案内

本学会は、日本専門医機構の領域専門医更新における、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会に関連する学会、日本形成外科学会に関連する学会としての単位が認められています。

1) 単位付与される講習について

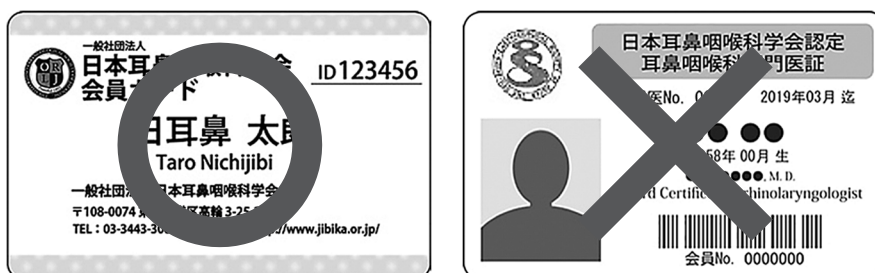
耳鼻咽喉科領域講習（上限 2 単位）、ならびに形成外科領域講習の単位は、以下のセッションで取得できます。なお、専門医共通講習はありません。

開催日	対象プログラム	耳鼻咽喉科 領域講習	形成外科 領域講習	専門医 共通講習
8 月 8 日（金） 9:00 ～ 10:30	シンポジウム 1 みんなで考えよう麻痺で悩む患者の 幸せ引き寄せ法—How I do it—	1 単位	—	—
8 月 8 日（金） 17:00 ～ 18:00	特別講演 2 海外のリハビリテーション	1 単位	1 単位	—
8 月 9 日（土） 9:00 ～ 10:10	シンポジウム 2 可愛い笑顔の未来	1 単位	1 単位	—
8 月 9 日（土） 13:35 ～ 14:45	シンポジウム 3 後遺症から満足と微笑のいざない	1 単位	1 単位	—

2) 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 会員の先生方へ

2019 年より学会参加登録（日耳鼻専門医）と専門医講習参加登録に会員情報新システムが導入されました。「日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員カード（IC カード）」を必ずご持参ください。

「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証（旧カード）」は使用できません。これらの登録は専門医が対象です。



①学会参加登録：学会会場に来場時、総合受付横で行います（にぎわい交流館 AU 3 階 ホワイエ）。

②専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科専門医領域の受講の入退室時に会場後方の出入口で行います。なお、②に先立って、①の登録が必要です。

IC カードの使用方法

カードリーダー上にカードを置くと、接続されたコンピュータ上に所有者の名前が表示されます。コンピュータ画面を確認してからカードを取ってください。

IC カードを忘れた時

総合受付（にぎわい交流館 AU 3 階 ホワイエ）までお越しください。

3) 日本形成外科学会会員の先生方へ

領域講習の参加登録は QR コード受講登録（新システム）を用いて行います。

受講等の登録に関しては会員マイページから個別の QR コードを表示し、QR コードを読み取ることで受講登録を行います。

忘れずにスマートフォンやタブレットなど会員マイページを提示できる端末をご持参ください。

受講前の受講登録は一切不要です。

そのまま会場にて希望する講習を受講してください。

入場は開始後 10 分以内とします。講習終了後、会場出口の QR リーダーに各自で QR コードをかざすと受講が記録されます。QR リーダーへの登録は講習終了 10 分前～終了後 10 分以内の退出時にお済ませください。

学術集会終了後 2 週間～1 ヶ月程度で WEB の会員マイページ内「専門医ページ」に受講状況を反映しますので、反映後 1 ヶ月以内に必ず受講料の決済を行ってください（決済期間を過ぎると受講単位を取得できません）。

決済が完了すると、自動的に単位が付与され、会員マイページに反映されます。以上で受講単位の登録が完了します。

受講証明は会員マイページ「専門医ページ」に記載されますので、受講証明書の発行はありません。

ご不明点等ございましたら、日本形成外科学会事務局（jsprs_office01@shunkosha.com）までお問い合わせください。

4) 関連学会における参加単位・発表単位について

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会専門医更新	参加 2 単位
日本形成外科学会 専門医更新	参加 2 単位
日本ペインクリニック学会 専門医更新のための生涯教育基準点数	参加 3 点 ※更新時に本学会の参加証のコピーをペインクリニック学会へご提出ください。
日本言語聴覚士協会 生涯学習プログラム	参加 1 ポイント ※申請時に本学会の参加証（コピー可）をご提出ください。 発表 筆頭著者のみ 1 ポイント ※現地発表、データ発表のどちらでも取得可。 ※申請時に本学会の発表抄録のコピーをご提出ください。
日本作業療法士協会	参加・発表単位 取得可能 ※ホームページ（ https://www.jaot.or.jp/ ）を参照のうえ、会員個人にて申請ください。
日本理学療法士協会 生涯学習ポイント	参加・発表単位 取得不可 ※制度の変更に伴い、本会参加・発表による単位付与はございません。

8. 第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会について

日 時：8 月 7 日（木）14:00 ～ 18:10

会 場：にぎわい交流館 AU 2 階 展示ホール

定 員：162 名

参 加 費：リハビリテーション技術講習会にのみ参加の方は 5,000 円

第 48 回日本顔面神経学会に参加登録をいただいた方は、第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会の参加費は不要ですが、参加登録は必要です。

参加方法：事前参加登録制（詳しくは学会 HP (<https://plaza.umin.ac.jp/fnr48th/>) をご参照ください。）

9. その他

- 1) 写真撮影・録音・録画は禁止いたします。
- 2) スマートフォン・携帯電話は、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定をお願いいたします。

3) 質疑応答

質問・発言を希望される方は、予めマイクの前で待機してください。司会・座長の指示に従い、所属・氏名を述べてからご発言ください。発言は簡潔をお願いいたします。

- 4) ランチョンセミナーの整理券の配布はありません。当日直接会場にお越しください。

5) 無料無線 LAN (Wi-Fi)

学会会場にて Wi-Fi 対応機器による無線 LAN 接続サービスが無料でご利用いただけます。SSID, PW などは当日会場での掲示をご確認ください。

6) ババヘラアイス交換券

学会会場、にぎわい交流館 AU 3 階のホワイエにて、秋田名物の「ババヘラアイス」をご用意いたしました。ネームカードについている引換券をご持参ください。

配布日時：8 日（金）9:30 ～ 16:30

9 日（土）9:30 ～ 15:00

配布場所：機器展示開場

※ 引換券×1 枚で 1 個お召し上がりいただけます。数に限り（1 日 120 ～ 130 個）がありますのでご了承ください。

7) 会員の夕べについて

日時：8 月 8 日（金）18:05 ～ 19:20

会場：にぎわい交流館 AU 屋外にぎわい広場

軽食とお飲み物を用意しております。ご自由にお立ち寄りください。

18:30 ～ 秋田大学竿燈会による竿燈演技を披露いたします。

8) 参加時の服装について

当学会ではクールビズを推奨しておりますので軽装でお越しください。

司会・座長の方へのご案内とお願い

現地でのご発表をご依頼しております。やむを得ず現地にお越しになれない方には、運営事務局までお知らせください。（運営事務局：fnr48@amsys.jp）

- ・遅延のないように、セッションの進行をお願いいたします。
 - ・一般口演の発表時間は 7 分、質疑応答は 3 分です。指定演題についてはあらかじめお知らせした発表時間にてお願いいたします。
- ご担当セッションの開始 10 分前までに会場右手前の「次座長席」にご着席ください。

発表者の方へのご案内とお願い

当日は、発表時間の 30 分前までに、PC 受付にて発表データの確認を行い、セッション開始の 10 分前までに会場左手前方の「次演者席」にご着席ください。

1. 発表時間

決められた時間内に終了してください。

指定演題：あらかじめお知らせした発表時間をお願いいたします。

一般口演：発表 7 分、質疑応答 3 分

2. 発表方法

PC プレゼンテーションのみとなります。

3. 講演データ受付（PC 受付）

場所：にぎわい交流館 AU 2 階 PC 受付

時間：8 月 8 日（金）8:00 ～ 18:00

8 月 9 日（土）8:00 ～ 14:20

4. 発表データの作成について

■個人情報に関する注意事項

- ・患者氏名、イニシャルなどはお控えください。
- ・受診日等の日付記載に関しては 20XX 年などと限定できないようお願いいたします。
- ・検査データ（CT や MRI など）に患者氏名、カルテ番号が表示されないようお願いいたします。
- ・音声や発表原稿に個人情報を入れないようご配慮ください。
- ・薬品名は一般名をお願いいたします。

■スライド作成形式

- ・アプリケーションは Microsoft PowerPoint で作成してください。
 - ・スライドの画面サイズは 16：9 を推奨いたします（4：3 も可）
- 特別なフォントをお使いになる場合は Power Point で作成したデータに「フォントを埋め込む」

機能をお使いください。

- ・文字化けを防ぐため、フォントは Windows 標準フォントを使用してください。
- ・ファイル名「46 顔_演題番号+お名前」とし保存してください。例) 46 顔_O-01 顔面太郎.pptx
- ・スライド 1 枚目には COI の有無の記載をお願いいたします。

■データをメディアにて持ち込まれる方へ

- ・当日は発表予定時間の 30 分前までに、PC 受付にて使用する発表データの確認を行ってください。
- ・お持ち頂けるメディアは USB フラッシュメモリのみです。
メディアがウイルスに感染していないことをご確認のうえお持ち込みください。
- ・データの容量は最大で 1GB 程度にしてください。
- ・会場の PC は以下のものをご用意いたします。

OS : Windows11

アプリケーション : Windows 版 Powerpoint2019・2021

- ・Macintosh で作成された方は Mac 本体、変換コネクタ、電源ケーブルお持ち込みください。
- ・動画をご使用になる場合は、すべてのデータを同じフォルダに入れてください。

※動画ファイルの注意点

動画データは原則 Power Point 内で再生できるよう取り込んでください。動画データが大きく Power Point 内に取り込めない場合は、動画データも一緒にご持参いただき、リンクで紐づけをしてください。

- ・発表データ作成後、作成した PC 以外の PC で正常に動作することをご確認ください。
- ・発表時には、演台上のマウスとキーボードで操作をお願いします。
- ・発表データは、PC 受付のサーバーと会場の PC に一時保存いたしますが、それらのデータは本会終了後、責任をもって廃棄します。

■ご自身の PC をご使用になる方へ

- ・発表予定時間の 30 分前までに PC 受付へお越しください。
- ・PC 受付の試写用モニターに正しく映像が出力されることをご確認ください。
- ・使用することのできる映像出力端子は HDMI のみです。変換コネクタが必要な機種は、普段お使いの物をご持参ください。
- ・予めスクリーンセーバーや省電力設定を（Macintosh の場合はホットコーナーも）解除してください。
- ・起動時にパスワード等を設定している場合は、予め解除してください。
- ・AC アダプタは必ずお持ちください。
- ・PC は次演者席にご着席されるときに会場内のオペレーターにお預けください。
- ・発表時にはご自身の PC を演台に上げますのでご使用ください。
- ・ご自身の PC をご使用になる場合は発表者ツールをご利用いただけます。
- ・講演終了後、会場内のオペレーター席へお越しいただき、PC の引き取りをお願いいたします。

5. Facial Nerve Research Japan への投稿について

特別な事情が無い限り、ご発表いただきました全ての演題の要旨を「Facial N Res Jpn Vol. 45」へご投稿ください。投稿申込締切日、原稿等は日本顔面神経学会の WEB サイトの「投稿要領」をご覧ください、雑誌の投稿規定に沿って作成をお願いいたします。

また会則により、著者は原則として日本顔面神経学会の正会員に限ります。共著者は日本顔面神経学会の正会員または発表会員に限ります。

正会員でない場合には下記日本顔面神経学会 WEB サイトの「入会案内」をご覧ください、入会手続きをお願いいたします。（入会金 1,000 円 + 年会費 10,000 円）。発表会員を希望される場合には、事務局より発表料（2,000 円）の支払いに関する案内をいたします。

（日本顔面神経学会 URL：<https://jsfnr.org/member/admission.html>）

6. 日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺相談医・日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺リハビリテーション指導士制度の新規申請について

日本顔面神経学会では、顔面神経麻痺診療の専門性を向上させ、顔面神経麻痺患者に良質な医療と医療機関の選択等に関する情報を提供することを目的として、令和 3 年度より日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺相談医制度・日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺リハビリテーション指導士制度を施行しております。

日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺相談医・日本顔面神経学会認定顔面神経麻痺リハビリテーション指導士制度への新規申請に際しては、第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会で行われる認定試験に合格することが必須条件のひとつです。制度の詳細は、日本顔面神経学会 Web サイトでお知らせします。

プログラム

2025 年 8 月 7 日（木） 第 2 会場

14:00～18:10 第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会

司会：森嶋 直人（豊橋市民病院リハビリテーションセンター）

「顔面神経麻痺の病態・診断・治療」

古川 孝俊（山形県立新庄病院耳鼻咽喉科）

「顔面神経麻痺の評価」

藤原 圭志（北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

「顔面神経麻痺リハビリテーションの基礎」

森嶋 直人（豊橋市民病院リハビリテーションセンター）

「顔面神経麻痺リハビリテーションの実際」

飴矢 美里（愛媛大学医学部耳鼻咽喉科）

「顔面神経麻痺に対するボツリヌス毒素療法」

小田桐 恭子（東海大学医学部専門診療学系耳鼻咽喉科学）

「顔面神経麻痺に対する形成外科治療」

林 礼人（横浜市立大学医学部形成外科学講座）

第 15 回顔面神経麻痺リハビリテーション技術講習会認定試験

2025 年 8 月 8 日 (金) 第 1 会場

8:45~8:55 開会式

9:00~10:30 シンポジウム 1 みんなで考えよう麻痺で悩む患者の幸せ引き寄せ法
—How I do it—

領域講習 ①

司会：村上 信五（名古屋市立大学）

山田 武千代（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

- S1-1** 顔面神経麻痺急性期における患者の悩みに応える
久保 和彦（千鳥橋病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- S1-2** 麻痺からの幸せ・引き寄せ法 麻酔科診療からのアプローチ
信太 賢治（昭和医科大学横浜市北部病院 麻酔科）
- S1-3** 顔面神経麻痺患者の QOL とリハビリテーションによる引き寄せ
飴矢 美里（愛媛大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- S1-4** 顔面神経麻痺患者の心身の回復を目的とした鍼治療
粕谷 大智（新潟医療福祉大学リハビリテーション学部鍼灸健康学科）
- S1-5** 顔の左右差をやわらげるセルフメイクアップによる幸せ引き寄せ法
勝見 さち代（名古屋市立大学病院耳鼻咽喉頭頸部外科）
- S1-6** 顔面神経麻痺患者の悩みに応える形成外科的アプローチ
成田 圭吾（杏林大学 医学部 形成外科）

10:35~11:50 日韓合同シンポジウム Korea-Japan Joint Symposium

司会：Kenji Kondo（Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery,
University of Tokyo, Japan）Hak Chang（Plastic and Reconstructive Surgery, Seoul National
University College of Medicine, Seoul KOREA）Seung Geun Yeo（Department of Otorhinolaryngology, Head and Neck
Surgery, College of Medicine, Kyung Hee University, Korea）

- JK-1** Facial nerve management in surgery for vestibular and facial nerve schwannomas
Kohno Michihiro（Department of Neurosurgery, Tokyo Medical University Hospital,
Tokyo, Japan.）
- JK-2** The Role of Traditional Korean Medicine in the Treatment of Facial Palsy: Clinical Perspectives and
Evidence
Dong Hwee Kim（Department of Physical Medicine & Rehabilitation）
- JK-3** Single stage facial reanimation surgery during radical parotidectomy
Eun-Jae Chung（Department of Otolaryngology-Head and Neck Surgery, Seoul National
University College of Medicine, Korea）

- JK-4** Selective neurectomy and complementary surgical techniques for enhancing natural smile in patients with severe synkinesis following facial paralysis.
Jin Kim (Department of Otorhinolaryngology-Head & Neck Surgery, Hallym University, Korea)
- JK-5** Plastic Surgery and Common Axis
Ken Matsuda (Department of Plastic and Reconstructive Surgery, Niigata University Graduate School of Medicine, Japan.)
- JK-6** Novel AI based Facial Palsy Grading System
Tae Suk Oh (Asan Medical Center)

12:00～13:00 ランチョンセミナー 1 TEES 時代の鼓索神経：術前 CT 評価と新たな温存手技の有用性

共催：株式会社モリタ製作所

司会：大森 孝一（京都大学大学院医学研究耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- LS1** TEES 時代の鼓索神経：術前 CT 評価と新たな温存手技の有用性
欠畑 誠治（太田総合病院 中耳内視鏡手術センター）

13:10～13:50 総会

13:55～14:30 教育講演 1 ガイドラインのポイントと改定への課題
—エビデンスに基づく診療の普及に向けて—

司会：羽藤 直人（愛媛大学医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- ED1** 顔面神経麻痺診療ガイドライン —改訂版に向けての課題—
藤原 崇志（倉敷中央病院 耳鼻咽喉科）

14:35～15:45 パネルディスカッション 1 神経再生因子でミラクル

司会：近藤 健二（東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

和泉 唯信（徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野）

- PD1-1** 顔面神経圧挫モデルマウスを用いた神経再生効果の検討
江崎 伸一（名古屋市立大学大学院 耳鼻咽喉頭頸部外科）
- PD1-2** IGF-1 局所投与による顔面神経麻痺治療効果の検討 - 動物モデルを用いた検証 -
後藤 崇成（山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座）
- PD1-3-** 顔面神経の再生を目指して —bFGF・IGF-1 を用いた新規治療への挑戦—
山田 啓之（愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- PD1-4** 自家嗅上皮を利用した顔面神経再生促進の取り組み
椎名 和弘（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）
- PD1-5** 顆粒球コロニー刺激因子（Granulocyte colony-stimulating factor; G-CSF）による顔面神経再生促進効果
藤巻 葉子（滝澤クリニック、東京大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

PD1-6 遺伝子導入による顔面神経軸索再生

岡本 昌之（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

15:50～16:50 特別講演 1 iPS 細胞による神経再生と臨床

司会：大森 孝一（京都大学大学院医学研究耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

SP1 iPS 細胞を用いた脊髄損傷に対する再生医療

名越 慈人（慶應義塾大学整形外科）

17:00～18:00 特別講演 2 海外のリハビリテーション

領域講習 ①・②

司会：萩森 伸一（大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

SP2 Physical therapy for facial nerve paralysis

Helen Martin (Helens and Knowsley Teaching Hospitals, United Kingdom.)

2025 年 8 月 8 日（金） 第 2 会場

9:05～10:05

一般演題 1 治療法の検討・開発

座長：土井 勝美（医療法人医誠会 本部顧問／医誠会国際総合病院
イヤーズセンター）
清水 史明（大分大学医学部附属病院形成外科）

- O-01** 生活期の末梢性顔面神経麻痺例に対する課題指向型アプローチの試み～食事動作の即時的改善が得られた一例～
高倉 祐樹（北海道ことばのリハビリ相談室）
- O-02** ギラン・バレー症候群に伴う両側顔面神経麻痺に対する星状神経節ブロックの治療経過
武富 麻恵（昭和医科大学 医学部 麻酔科学講座）
- O-03** 末梢性顔面神経麻痺に対する鍼刺激の機序：臨床研究に関する Literature Review
金子 聡一郎（新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科）
- O-04** 末梢性顔面神経麻痺モデル動物に対する鍼刺激の機序：Literature Review
堀部 豪（埼玉医科大学病院 東洋医学科）
- O-05** ラットに移植した人工神経にマイクログラフトを注入した場合に神経再生は促進されるのか？
上原 幸（大分大学医学部附属）
- O-06** IGF-1 投与による高度顔面神経麻痺後の表情筋神経再支配の促進効果の検討
田中 武道（愛媛大学医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

10:10～10:50

一般演題 2 病的共同運動からの新所見

座長：仲野 春樹（大阪医科薬科大学 総合医学講座 リハビリテーション医学教室）
笠原 隆（東海大学医学部リハビリテーション科）

- O-07** 患側 CMAP と病的共同運動出現の関係について
中澤 歩美（大阪医科薬科大学病院 中央検査部）
- O-08** 随意運動の回復を考慮した積分筋電図による病的共同運動評価と FaCE Scale の関連
真田 将太（豊橋市民病院 リハビリテーションセンター）
- O-09** 視野角計測による“客観的”PROM を用いた病的共同運動に対する眼輪筋減量術の有効性の検討
富岡 容子（東京大学 医学部 形成外科）
- O-10** FaCE scale ちどり版と瞼裂比との関連
古川 由佳莉（千鳥橋病院 リハビリテーション技術部言語聴覚士）

10:55～11:45 一般演題 3 パラメーターの開発

座長：岡崎 陸（東京大学形成外科）

北原 紘（奈良県立医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

- O-11** 積分筋電図による顔面神経麻痺に対するパラメーターの開発—最大収縮後に他筋に認める持続電位について—
森嶋 直人（豊橋市民病院リハビリテーションセンター）
- O-12** 顔面神経麻痺治療判定患者のデジタルハイスピードカメラを用いた自発性瞬目の機能評価
蔭山 麻美（徳島大学 大学院医歯薬学研究部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野）
- O-13** 瞬目解析による先天性疾患患者の閉瞼機能の定量的評価
張 眞宇（東京大学 医学部附属病院 形成外科・美容外科）
- O-14** 顔面神経麻痺における ENoG、NET 検査の信頼性の検討
森岡 繁文（京都第二赤十字病院 耳鼻咽喉科・気管食道外科）
- O-15** FaCE Scale 日本語版の信頼性・妥当性の検証
飴矢 美里（愛媛大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

12:00～13:00 評議員会

13:55～14:55 一般演題 4 良性腫瘍への対応

座長：折田 頼尚（熊本大学大学院生命科学研究部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

鈴木 貴博（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科）

- O-16** 急性発症し 13 年後に診断された顔面神経血管腫の一例
春日 麻里子（相澤病院 耳鼻咽喉科）
- O-17** 顔面巨大神経線維腫に対し、顔面神経合併切除を伴う腫瘍減量と遊離広背筋脂肪弁による即時再建を行った 1 例
藤本 アベリーノヒロシ（杏林大学 医学部 形成外科）
- O-18** 側頭骨内顔面神経鞘腫症例
田邊 牧人（老木医院 大阪中耳サージセンター）
- O-19** 側頭骨内顔面神経鞘腫の治療指針の検討
大石 直樹（慶應義塾大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-20** 耳下腺良性腫瘍術後の顔面神経麻痺についての検討
佐藤 克海（東北医科薬科大学 耳鼻咽喉科学）
- O-21** 耳下腺腫瘍術後に生じた下顎縁枝麻痺に対して、神経筋電気刺激療法が奏功した一例
浅野 翔（愛知医科大学病院 リハビリテーション部）

15:00～15:40 一般演題 5 悪性腫瘍

座長：藤本 保志（愛知医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

安松 隆治（近畿大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

- O-22** 顔面神経鞘腫との鑑別に難渋した腺様嚢胞がんの 1 例
斎藤 杏子（福井大学）
- O-23** 耳下腺癌における術前顔面神経麻痺の有無と予後の関連
寺尾 孟将（熊本大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-24** 内耳孔に原発し発症早期に顔面神経麻痺をきたした primary intracranial sarcoma DICER-1 mutant の一例
四條 克倫（日本大学 医学部 脳神経外科）
- O-25** 局所進行外耳道腺様嚢胞癌に対する顔面神経移植を伴う拡大手術の経験
青木 由宇（市立敦賀病院 耳鼻いんこう科）

2025 年 8 月 8 日 (金) 第 3 会場

9:05~10:05

一般演題 6 胎生・小児・先天性疾患

座長：鈴木 幹男（琉球大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座）
鈴木 真輔（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

- O-26** 胎生期における膝部顔面神経管の骨化についての検討
三根 実穂子（高知大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-27** 顔面神経管に骨折線がない小児の外傷性顔面神経高度麻痺の 1 症例
本多 伸光（愛媛県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-28** 小児末梢性顔面神経麻痺症例の検討
近藤 俊輔（琉球大学 医学部 耳鼻咽喉頭頸部外科）
- O-29** 先天性の両側顔面神経麻痺に対し、4 歳時に咬筋神経を力源とする遊離薄筋移植を施行した 1 例
古川 稔樹（杏林大学 医学部 形成外科）
- O-30** 先天性顔面神経麻痺に対する二分割広背筋弁を用いた動的再建の経験
石原 良平（帝京大学医学部附属病院）
- O-31** 左右差のある先天性両側顔面神経麻痺に対する二重神経支配型遊離広背筋移植
白石 知大（杏林大学 医学部 形成外科）

10:10~10:50

一般演題 7 症例から学ぶ

座長：岡本 昌之（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
齋藤 和也（和泉市立総合医療センター 耳鼻いんこう科）

- O-32** 当科で経験した Melkersson-Rosenthal 症候群の 2 例
柳 紘子（手稲溪仁会病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-33** Bell 麻痺に対しステロイド大量療法を行った遺伝性血管性浮腫の一例
後藤 崇成（山形大学 医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座）
- O-34** 水痘帯状疱疹ウイルスが原因と考えられた多発性脳神経炎の一例
吉田 憲司（奈良県立医科大学 附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
- O-35** facial diplegia with paresthesia が原因と考えられた両側同時性顔面神経麻痺の 1 例
大野 峻（大阪府済生会吹田病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

10:55~11:35

一般演題 8 薬物治療

座長：田邊 牧人（老木医院 大阪中耳サージセンター）
江崎 伸一（名古屋市立大学大学院耳鼻咽喉・頭頸部外科学）

- O-36** 顔面神経麻痺に対するステロイドパルスの有効性に関する検討
甲賀 鉄平（大阪公立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉病態学・頭頸部外科学）

- O-37** Bell 麻痺の併用療法開始日別治療成績 —発症即日治療開始が良いのか?—
古田 康 (手稲溪仁会病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- O-38** 顔面神経麻痺後の拘縮に対する中枢性筋弛緩薬の効果
南方 寿哉 (名古屋市立大学耳鼻咽喉・頭頸部外科)
- O-39** 顔面神経麻痺後遺症患者に対するボツリヌス毒素治療の心理的影響の検討
藤原 圭志 (北海道大学大学院 医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)

13:55~14:45 一般演題 9 予後予測

座長：北村 嘉章 (徳島大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

佐藤 崇 (大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)

- O-40** 異時性交代性顔面神経麻痺における電気生理学的検査を用いた予後予測の的中率
岡崎 愛志 (大阪医科薬科大学病院 中央検査部)
- O-41** 減荷術を施行した顔面神経麻痺重症例における造影 MRI 所見と予後との関連
佐藤 崇 (大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)
- O-42** 顔面神経温存し摘出した jugular foramen chondrosarcoma 3 例における手術手技と顔面神経機能予後
菅原 貴志 (国際医療福祉大学成田病院 脳神経外科)
- O-43** 外耳癌における顔面神経麻痺発症予測因子としての術前 CT 所見の検討
茂木 雅臣 (群馬大学 大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)
- O-44** 顔面神経減荷術における顔面神経刺激装置の最小反応電流は予後判定として有用か
西 龍郎 (福岡大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

14:50~15:40 一般演題 10 後遺症

座長：粕谷 大智 (新潟医療福祉大学リハビリテーション学部鍼灸健康学科)

森嶋 直人 (豊橋市民病院リハビリテーション技術室)

- O-45** 両顎手術における顔面神経損傷
福山 漱辰 (帝京大学 形成外科)
- O-46** 顔面神経麻痺後のこわばり感と頬部伸張性比率について伸縮性ひずみセンサ計測システムを用いた検討
東福寺 早織 (東海大学医学部附属病院リハビリテーション技術科)
- O-47** 後遺症を有する末梢性顔面神経麻痺患者の顔面部不快感に対する鍼治療の影響
林 健太郎 (東京大学 医学部 附属病院 リハビリテーション部)
- O-48** 3D スキャナーを用いた後遺症の評価と鍼治療による顔面部の形状的变化 第 2 報
粕谷 大智 (新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 鍼灸健康学科)
- O-49** 非回復性顔面神経麻痺と後遺症に対する鍼灸治療の効果—発症後 1 年以上の症例集積—
中村 真理 (まり鍼灸院)

2025 年 8 月 8 日（金） 屋外 にぎわい広場

18:05～19:20 会員の夕べ

18:30 ～ 秋田大学竿燈会による竿燈演技を披露いたします。

2025 年 8 月 9 日 (土) 第 1 会場

9:00~10:10

シンポジウム 2 可愛い笑顔の未来

領域講習 (耳・形)

司会：朝戸 裕貴 (獨協医科大学埼玉医療センター形成外科)

濱田 昌史 (東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

- S2-1** 小児顔面神経麻痺の疫学 当科における過去 15 年間の症例検討
加谷 悠 (秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科)
- S2-2** 小児の評価法
松代 直樹 (京都ルネス病院)
- S2-3** 小児 Bell 麻痺における積分筋電図による予後診断
近藤 健二 (東京大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- S2-4** 顔面神経麻痺後遺症治療の工夫
東 貴弘 (徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)
- S2-5** 先天性顔面麻痺・若年者の顔面麻痺の再建 ～未来の可愛い笑顔のために～
岡崎 睦 (東京大学 形成外科)

10:20~11:20

パネルディスカッション 2 検査から真実へのアプローチ

司会：羽藤 直人 (愛媛大学医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

山本 裕 (東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科学講座)

- PD2-1** 検査から真実へのアプローチ—QOL 評価が導きだす真実 (Sunnybrook 法満点は治癒としていいのか?)
古川 孝俊 (山形県立新庄病院 耳鼻咽喉科)
- PD2-2** 電気生理学的評価とリハビリテーション治療
仲野 春樹 (大阪医科薬科大学 総合医学講座 リハビリテーション医学教室)
- PD2-3** 末梢性顔面神経麻痺回復患者における味覚と耳小骨筋反射の回復について
佐藤 輝幸 (東北医科薬科大学 医学部 耳鼻咽喉科学)
- PD2-4** アブミ骨筋反射の内視鏡下閾値測定と筋電図閾値測定～早期予後診断法の開発に向けて
堀 龍介 (産業医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

11:25~12:15

教育講演 2 手術手技の内匠を知る

司会：阪上 雅史 (学校法人兵庫医科大学 常務理事・病院事業管理者)

- ED2-1** 匠の技術は一子相伝で終わらない
内田 真哉 (京都第二赤十字病院 耳鼻咽喉科・気管食道外科)
- ED2-2** 脳神経外科手術における顔面神経の取り扱いについて
後藤 剛夫 (大阪公立大学脳神経外科)

- ED2-3** 顔面神経麻痺に対する形成外科手術で気づいたこと
垣淵 正男（兵庫医科大学 形成外科）

12:25～13:25 ランチョンセミナー 2

司会：山田 武千代（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

共催：日本メドトロニック株式会社

- LS2** NIM の耳科手術へ活用 応用編
村上 信五（名古屋市立大学東部医療センター）

13:35～14:45 シンポジウム 3 後遺症から満足と微笑のいざない

領域講習 (耳)・(形)

司会：林 明照（東邦大学医療センター大橋病院形成外科）

森嶋 直人（豊橋市民病院リハビリテーションセンター）

- S3-1** 後遺症から満足と微笑のいざない心理学的アプローチ
藤原 圭志（北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室）
- S3-2** 顔面神経麻痺不完全治癒例・後遺症例に対する我々の取り組み
林 礼人（横浜市立大学 医学部 形成外科）
- S3-3** 術後合併症の Frey 症候群について
川寄 洋平（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）
- S3-4** 急性期治療を行う耳鼻咽喉科医が考える後遺症治療
小田桐 恭子（東海大学医学部専門診療学系耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

14:50～15:20 教育講演 3 怖い！ビックリ・クマ外傷

司会：古田 康（手稲溪仁会病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- ED3** 【秋田発】急増するクマ外傷のリアル～迫り来る爪と牙の脅威～
鈴木 真輔（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

15:20-15:30 閉会式

2025 年 8 月 9 日 (土) 第 2 会場

9:00~10:00 一般演題 11 側頭骨外科手術・顔面神経減荷術

座長：萩森 伸一（大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

椎名 和弘（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

O-50 他科で投薬治療が開始された顔面神経麻痺合併の中耳真珠腫外科介入例

菅 太一（愛知医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O-51 顔面神経麻痺を合併した真珠腫性中耳炎の 2 例

和田 忠彦（関西電力病院 耳鼻咽喉科）

O-52 中耳真珠腫と顔面神経麻痺 ―術中所見からの検討―

山本 裕（東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O-53 手術により治癒したアブミ骨筋性耳鳴の 3 例

山田 浩之（けいゆう病院 耳鼻咽喉科）

O-54 当科における経乳突顔面神経減荷術の検討

佐藤 満雄（近畿大学病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科）

O-55 過去にアブミ骨手術を受けた患者の顔面神経減荷術

村上 信五（名古屋市立大学附属東部医療センター）

10:05~10:45 一般演題 12 顔面痙攣・頭蓋底手術

座長：大谷 直樹（日本大学病院 脳神経外科）

中富 浩文（国際医療福祉大学医学部 脳神経外科）

O-56 椎骨動脈が圧迫に関与する片側顔面痙攣に対する治療成績と手術手技の工夫

大宅 宗一（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

O-57 片側顔面痙攣に対する微小血管減圧術後 25 年に発現した後下小脳動脈瘤の 1 例

中島 伸幸（東京医科大学 脳神経外科）

O-58 脳神経減圧術後の頭痛：外側後頭下開頭術後頭痛に関する 228 例の検討

樋口 佳則（千葉大学大学院医学研究院 脳神経外科）

O-59 顔面神経麻痺を呈した頭蓋底腫瘍に対する一期的腫瘍切除・顔面神経再建術を行った 6 例の治療成績

野中 洋一（東海大学医学部脳神経外科）

10:50~11:30 一般演題 13 手術手技向上

座長：大宅 宗一（群馬大学大学院医学系研究科脳神経外科学）

濱田 昌史（東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

O-60 Auditory brainstem response が蝸牛虚血を鋭敏にとらえた脳神経減圧術の 1 例

二村 元（大阪医科大学 脳神経外科脳血管内治療科）

- O-61** 小脳橋角部腫瘍に対して顔面神経を温存する手術方針
久須美 真理（北里大学メディカルセンター 脳神経外科）
- O-62** 聴神経腫瘍に対する“見える化を駆使した機能温存手術”
中富 浩文（国際医療福祉大学 脳神経外科）
- O-63** 顔面神経減荷術における手術手技の工夫と手術前後の聴力変化
綾仁 悠介（大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

11:35～12:15 一般演題 14 統計・心理

座長：伊藤 吏（山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科）
本多 伸光（愛媛県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-64** 顔面神経麻痺患者における FaCE Scale、POMS2 をもちいての心理状態等の検討
細見 慶和（独立行政法人労働者健康安全機構 神戸労災病院 耳鼻咽喉科）
- O-65** 顔面神経麻痺リハビリテーションにおける中断要因の検討
金子 富美恵（和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-66** 山形県・新庄病院の顔面神経麻痺患者の受診動態
古川 孝俊（山形県立新庄病院 耳鼻咽喉科）
- O-67** 当科で経験した妊娠中に発症した顔面神経麻痺の臨床的検討
岩田 真治（愛媛大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科）

12:25～13:25 ランチョンセミナー 3

司会：河野 道宏（東京医科大学 脳神経外科）

共催：三鷹光器株式会社

- LS3-1** 2023 年の秋田県におけるクマ外傷について。
手塚 崇文（秋田大学皮膚科形成外科）
- LS3-2** 進化する手術顕微鏡と頭蓋底外科—光と記録の本質を術者の視点から考える—
渡邊 健太郎（東京慈恵会医科大学 脳神経外科）

13:35～14:15 一般演題 15 統計・解析

座長：神崎 晶（国立病院機構東京医療センター感覚器センター 聴覚平衡
覚研究部 聴覚障害研究室）
大石 直樹（慶応義塾大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-68** 当院における顔面神経麻痺症例の臨床的特徴と経過
平林 源希（東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室）
- O-69** 当科顔面神経外来受診例の特徴と検討
東 貴弘（徳島大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-70** 当院における顔面神経麻痺症例の検討
野山 和廉（岡山済生会総合病院）

- O-71** 当科における二次性顔面神経麻痺症例の検討
木村 幸弘（福井大学 医学部 耳鼻咽喉科）

16:00～17:00 市民公開講座 顔面神経麻痺の知識
司会：山田 武千代（秋田大学大学院・耳鼻咽喉科頭頸部外科）

- PL** 顔面神経麻痺の知識～知ってほしい顔面神経麻痺について～
佐藤 輝幸（東北医科薬科大学 医学部 耳鼻咽喉科学）

2025 年 8 月 9 日 (土) 第 3 会場

9:00~9:50

一般演題 16 表情筋評価法の標準化

座長：古川 孝俊（山形大学医学部 耳鼻咽喉科）

勝見 さち代（名古屋市立大学耳鼻咽喉頭頸部外科）

- O-72** 表情筋評価法の標準化を目指した検討—専門医による柳原法の検者間誤差について—
勝見 さち代（名古屋市立大学大学院 耳鼻咽喉頭頸部外科）
- O-73** 表情筋評価法の標準化を目指した検討—非専門医による柳原法の検者間誤差について—
山田 啓之（愛媛大学 医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）
- O-74** 表情筋評価法の標準化を目指した検討—医学生による評価における検者間誤差について—
高柳 優太（慶應義塾大学 医学部 医学科）
- O-75** 表情筋評価法の標準化を目指した検討—顔面神経麻痺の AI 動画の作成—
江崎 伸一（名古屋市立大学大学院 耳鼻咽喉頭頸部外科）
- O-76** 表情筋評価法の標準化を目指した検討—House-Brackmann 法直訳版の作成—
古川 孝俊（山形県立新庄病院 耳鼻咽喉科）

9:55~10:45

一般演題 17 笑いと微笑の評価・再建

座長：橋川 和信（名古屋大学大学院医学系研究科形成外科学）

林 礼人（横浜市立大学医学部形成外科）

- O-77** 簡便で客観的な笑いの計測・評価法 — Mesh Frame Percent Scale —
藤岡 菜月（JCHO 船橋中央病院 形成外科）
- O-78** 島状側頭筋移行術による笑いの再建における Mesh Frame Percent Scale による口角挙上角度の検討
平田 晶子（東邦大学 医療センター 大橋病院 形成外科）
- O-79** 顔面神経麻痺に伴う上口唇赤唇部の陥凹に対する真皮脂肪移植術
松田 健（新潟大学医学部 形成外科）
- O-80** 顔面神経麻痺後遺症に対する各種治療法の本質的病態を座標軸とした位置づけ
権太 浩一（東北医科薬科大学 医学部 形成外科学）
- O-81** 顔面神経不全麻痺に対する口角下制筋切除と double fascia graft による組み合わせ治療
仲尾 航（太田記念病院 形成外科）

10:50~11:30

一般演題 18 神経 2 重支配・眼瞼再建手術

座長：権太 浩一（東北医科薬科大学 医学部 形成外科学）

松田 健（新潟大学形成外科）

- O-82** 胸背神経分枝グラフトを併用した神経 2 重支配薄層前鋸筋移植の治療成績
佐久間 恒（東京歯科大学市川総合病院形成外科）

- O-83** 咬筋神経および舌下神経による神経移行術後に島状側頭筋移行術による修正を行った顔面神経麻痺の経験
川端 智貴（横浜市立大学 医学部 形成外科）
- O-84** 麻痺性兔眼に対する U 字型筋膜移植による下眼瞼修正術の有用性
三木 亨人（横浜市立大学 医学部 形成外科）
- O-85** 眼瞼周囲の動きを伴う笑いの再建：一期的遊離広背筋移植の工夫
成田 圭吾（杏林大学 医学部 形成外科）

11:35～12:15 一般演題 19 リハビリテーション

座長：工 穰（信州大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科）
山田 啓之（愛媛大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

- O-86** 当院における末梢性顔面神経麻痺患者のリハビリテーションに対する病棟としての取り組み
つる野 雅子（市立敦賀病院 看護部）
- O-87** 超長期陳旧例に対する顔面神経麻痺リハビリテーションの経験
守谷 聡一郎（九州中央病院 耳鼻咽喉科）
- O-88** 早期改善を示すも後遺症を呈した Bell 麻痺例に対するリハビリテーションの意義
秋山 柊生（久我山病院 リハビリテーション部）
- O-89** デジタルフォースゲージを用いた定量的口唇閉鎖力評価の試み—末梢性顔面神経麻痺患者を対象に—
阿部 夢叶（東海大学医学部付属病院 リハビリテーション科）

13:35～14:15 一般演題 20 ウイルス性麻痺・解析

座長：細見 慶和（独立行政法人労働者健康安全機構 神戸労災病院 耳鼻咽喉科）
小泉 洸（秋田赤十字病院 耳鼻咽喉科）

- O-90** Hunt 症候群の検討
畑 裕子（東京品川病院 耳鼻咽喉科）
- O-91** 当院における ZSH 例の臨床的検討—Bell 麻痺および Hunt 症候群との比較検討—
鍋倉 隆（宮崎善仁会病院 耳鼻咽喉科）
- O-92** NDB を用いた特発性顔面神経麻痺および水痘帯状疱疹関連顔面神経麻痺に関する大規模調査
郡山 みな美（千葉労災病院）
- O-93** ラムゼイハント症候群における VZV-IgG 抗体価測定の意義
浜崎 泰佑（昭和医科大学 医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座）

謝 辞

共 催

日本メドトロニック株式会社
三鷹光器株式会社

株式会社モリタ製作所

機器展示

株式会社エトスコポレーション
グラクソ・スミスクライン株式会社
株式会社日本コクレア

日本メドトロニック株式会社
株式会社モリタ製作所

書籍展示

株式会社 西村書店秋田支店

広 告

株式会社秋田医科器械店
株式会社 秋田キャッスルホテル
浅野耳鼻いんこう科医院
株式会社いわしや
耳鼻咽喉科おのば能登医院
木村耳鼻咽喉科
シー・ワークス合同会社
塩野義製薬株式会社

田辺三菱製薬株式会社
永島医科器械株式会社
日本光電工業株式会社
医療法人 HEC ひろおもて耳鼻咽喉科クリニック
耳鼻咽喉科まきなえクリニック
マルホ株式会社
米谷耳鼻咽喉科医院

寄 付

秋田県厚生農業協同組合連合会 (JA 秋田厚生連)
高橋耳鼻咽喉科眼科クリニック

マキチエ株式会社

協 力

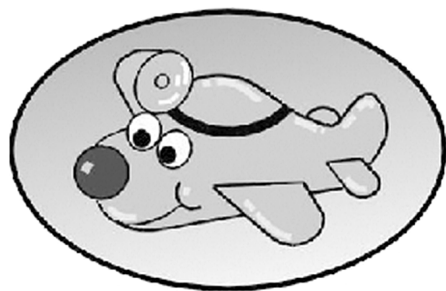
秋田大学医学部耳鼻咽喉科学教室同門会
日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会秋田県地方部会

秋田県臨床耳鼻咽喉科医会

令和 7 年 6 月 27 日現在
(各 50 音順)

本学会の開催にあたり、ご支援、ご協力を賜りました。ここに深甚なる感謝の意を表します。

会長 山田 武千代



耳鼻咽喉科 おのば能登医院

(耳鼻咽喉科学会認定 耳鼻咽喉科専門医)

院長 能登弘毅

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:30	●	●	13:00 迄	●	●	13:00 迄
午後3:00～6:00	●	●		●	●	



休診日:日曜・祝日

- *初めての方も8:30～電話で予約ができます
- *電話で受診時間の確認ができます
- *ホームページからネット予約ができます⇒



〒010-1423

秋田市仁井田字中新田66-1

TEL.018-892-6622

FAX.018-892-6601



木村耳鼻咽喉科

Kimura ENTclinic

〒010-0947 秋田市川尻上野町1-70

TEL 018-853-1650

URL <https://kimurajibika.com>





Y O N E Y A

米谷耳鼻咽喉科医院

日本耳鼻咽喉科学会認定専門医 米谷博秀

診療受付 時 間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30~12:30	●	●	●	●	●	●
午後 2:30~6:00	●	●	●	1:00	●	1:00

新国道

自衛隊通り

● 自衛隊入口
バス停

カトリック教会 ●
中央高 ㊦

■ 当院

Tel.880-5355

米谷耳鼻咽喉科医院

〒011-0936

秋田県秋田市将軍野南1丁目10-57



浅野耳鼻いんこう科
— ASANO ENT CLINIC —

<https://www.asanojibika.com>

秋田県由利本荘市表尾崎町 1 7 - 4

TEL 0184-22-5883 FAX 0184-22-7610

Memo



医療法人 HEC

ひろおもて
耳鼻咽喉科クリニック



ホームページ



LINE



Instagram

Love and Hustle for all



耳鼻咽喉科 まきなえクリニック

EAR NOSE THROAT MACKY CLINIC

〈診療ご案内〉

診療受付時間/曜日	月	火	水	木	金	土	日・祝日
8:30~18:00	●	●	●		●		
8:30~11:00				●			×
8:30~13:00						●	

病児保育施設 マミースマイル

SICK CHILD DAY CARE MAMMY SMILE

- 保育時間／7:00～19:00
- 保 育 日／月曜日～土曜日
- 休 園 日／日曜日・祝日

TEL 0186-42-3341

〒017-0846 大館市常盤木町17-8

<http://makinae-clinic.com>

e-mail: makinae-clinic.com

mammysmile@makinae-clinic.com

〈クリニック／保育施設ご案内〉



信頼の対応力。

医療現場の真剣なまなごしをサポート



株式会社

秋田医科器械店

●本社／秋田市御所野湯本6丁目2番3 010-1415 Tel.018-839-3551・Fax.018-839-3546
●横手営業所／横手市八幡字八幡32-1 013-0071 Tel.0182-32-8311・Fax.0182-32-8313
●能代営業所／能代市落合字上釜谷地189 016-0014 Tel.0185-52-0024・Fax.0185-54-7319

秋田キャッスルホテル



高品質な体験をあなたに

High Quality Experience *for you*

 Akita
Castle Hotel

55th
Anniversary

秋田県秋田市中通一丁目3-5
TEL.018-834-1141


AKITA SDGs

健康社会に奉仕する



医療機器・理化学機器・総合商社
株式会社 **いわしか**
<http://www.iwasiya.co.jp>

本社/〒017-0885 秋田県大館市豊町9番46号 TEL 0186-49-1188 FAX 0186-42-5796 秋田支店/〒010-0003 秋田市東通4丁目5番36号 TEL 018-835-9558 FAX 018-835-9562

SHIONOGIは いま、まさに 立ち向かっている。

半世紀以上、
感染症と向き合い続けてきた誇りを胸に。
ヘルスケアの未来を見据え、
健やかで豊かな人生に貢献するために。





アレルギー性疾患治療剤

薬価基準収載

ルパフィン錠10mg

RUPAFIN Tablets 10mg (ルパタジンフマル酸塩錠)

処方箋医薬品 (注意 - 医師等の処方箋により使用すること)



※効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む注意事項等情報は電子添文をご参照ください。

販売(文献請求先及び問い合わせ先)

田辺三菱製薬株式会社

大阪府中央区道修町3-2-10

製品情報に関するお問い合わせ

TEL: 0120-753-280 (くすり相談センター)

販売情報提供活動に関するご意見

TEL: 0120-268-571



製造販売元

帝國製薬株式会社

香川県東かがわ市三本松567番地

2022年10月作成



手術用双眼顕微鏡

◆ 小型・軽量・高倍率化を実現

◆ SN-200

◆ SN-PN1

耳鼻咽喉科用治療ユニット

◆ 長年医療現場で培われたノウハウをフィードバックした、SNユニットの理想形

◆ エミナント

◆ エクセレンス 230

◆ ミニックス

◆ ニューピアレス 2-s



耳鼻咽喉科用診療椅子

◆ よりやさしく、より多機能

◆ SN-X/SN-X II

◆ EMC-III

◆ Bellety

◆ ドクターズツール



永島医科器械株式会社

SINCE 1910

【本社】〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-1 TEL(03)3812-1271(代) FAX(03)3816-2824

東京支社 / 名古屋営業所 / 大阪営業所 / 九州営業所

URL <https://www.ent1910.co.jp/>



本社・第二工場・第三工場に適用

16/32チャンネルの術中モニタリングに **Neuromaster G1**

神経機能検査装置 MEE-2000
ニューロマスター G1

術中の神経機能をモニタリング

TcMEP刺激装置を内蔵

TcMEP用に定電圧1000V／定電流250mAの刺激装置を本体に標準装備。コンパクト設計の装置で刺激を行います。

電極レイアウトの自由度を向上

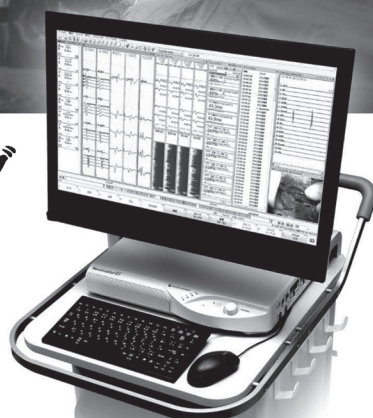
最大4台のミニ電極接続箱と刺激ポッドを使用し、電極を測定部位ごとにまとめて装着できます。接続ケーブルはホットスワップ可能です。

電気メス検出プローブ

電気メスの電流を検出し、加算をRejectすることで雑音の混入を防ぐ仕様です。二つの検出プローブにより、モノポーラとバイポーラに対応します。

測定画面のカスタマイズに対応

解像度1920×1080dotのタッチパネルを採用、測定画面はカスタマイズが可能です。ツインディスプレイにも対応します(オプション)。



〈製造販売〉

日本光電

東京都新宿区西落合1-31-4
〒161-8560 ☎03(5996)8000

* カタログをご希望の方は当社までご請求ください。

<https://www.nihonkohden.co.jp/>

販売名：神経機能検査装置 MEE-2000 ニューロマスター G1
医療機器認証番号 228ADBZX00050000
管理医療機器 / 特定保守管理医療機器
75A-0005 広告管理番号：NKC08010-230421





処方箋医薬品*

抗ヘルペスウイルス剤 薬価基準収載

アメナリーフ錠200mg

Amenalief® Tablets : アメナメビル 錠

* 注意一冊併等の処方箋により使用すること

●効能・効果、用法・用量、警告・禁忌を含む使用上の注意等については GS1バーコード(「添文ナビ」で電子添文を閲覧できます)：最新の電子添文をPMDAのホームページ等からご確認ください。



(01)14987213126013

製造販売

maruho

〔文献請求先及び問い合わせ先〕

マルホ株式会社

大阪市北区中津1-5-22 〒531-0071

(ホームページアドレス)

<https://www.maruho.co.jp/>

(2023.6作成)

学会の開催でお困りでしたら お気軽にご相談ください。

学術集会 運営事務局

Web サイト制作

演題登録システム

参加登録システム

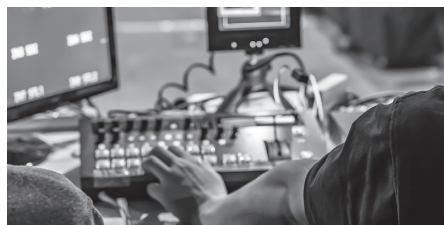
抄録集データ制作、印刷製本

ポスター・看板・垂れ幕 制作

展示ブース・展示パネル設営

オンライン配信

オンデマンド配信



学術集会 舞台 音響照明 映像配信



シー・ワークス 合同会社



<https://c-works.co.jp>

青森営業所 〒030-0945 青森県青森市桜川9-15-14

弘前営業所 〒036-8232 青森県弘前市城南5-13-11

秋田営業所 〒018-1302 秋田県由利本荘市岩城勝手字烏ヶ森25-181

mail: info@c-works.co.jp